第8節 疑問詞

What 何 When いつ Where どこ

Who 誰は・が Whose 誰の Whom 誰を

Which どちら Why なぜ

how ①手段・方法を聞く場合

②健康・天気の状態を聞く場合

③howの後ろの形容詞・副詞の程度を聞く場合

I 疑問詞の使い方

① 最初に疑問文の意味を除いた普通の文章(肯定文)を作る。主語を書いて、動詞を書いて、

残っているものを書く。

- ② ①で作った肯定文を疑問文にする。
- ③ 最後に、疑問詞を文頭に書く。
- ~ 答え方 ~
- ④ 疑問文の主語をみて、その主語が

男が1人 → he 女が1人 → she

物が1つ → it 人でも物でも複数 → they

You → Iかweで答える。

- ⑤ 次に疑問文で使用している動詞をそのまま持ってくる。
- ⑥ それから、日本語での「答え」を書く。

(例)これは何ですか

リンゴです

主語を書いて動詞を書く。

this is

(2) それを疑問文にする。 is this ?

疑問詞を文頭につける。 What is this ? (3)

(4)

疑問文の主語は「これ」→物が1つ → it What is this ? It

疑問文の動詞 (5)

→ be動詞「is」 → そのまま持ってくる

What is this ?

It is

日本語の答「リンゴ」を書く 6

What is this ? It is an apple.

(例)これらは何ですか リンゴです

they are \rightarrow are they? \rightarrow What are these?

疑問文の主語は「これら」 → 人でも物でも複数 → They are apples.

(例)あなたは何が好きですか

リンゴです

(例)あなたの父はどこにいますか

東京にいます。

(例)あの女の子は誰ですか

私の妹です。

(例)あの女の子は誰を知っていますか 私の妹です。

(例)あなたはなぜここにいるのですか。 リンゴが好きだからです。

注意 Whyで聞かれたら、Becauseで答えること。

(例)あなたは誰を好きですか

Kenです。

Whom do you know? I know Tom.

(例)誰があなたを好きですか

Kenです。

Who likes you? Tom does.

II 疑問詞が主語の文章

 疑問詞+一般動詞s
 + ~ ?
 答え + do(es)

 疑問詞
 が ~ しますか
 ~です。

 疑問詞+ is + ~ ?
 答え + be動詞.

 疑問詞
 が ~ですか
 ~です。

(例)誰があなたの先生ですか

Kenです。

Who is your teacher? Ken is.

(例)何がここに来ますか

私の犬です。

(例)どちらがあなたの本ですか。 あの本です。

Which is your book? That book is.

(例)私の本と彼の本のどちらがあなたの本ですか。 彼の本です。

Which is your book, mine or his? His is.

Ⅲ Whichの使い方

Which + 疑問文 , A or B ? 訳: A、Bどちらが~ですか

(例)あなたは何を好きですか。

What do you like?

(例)あなたは何の本が好きですか。

What book do you like?

IV 疑問詞+名詞

- ①主語を書いて動詞を書いて、その文を疑問文にする。
- ②疑問詞を文頭に持ってくるが、疑問詞が名詞を修飾していた場合、その名詞も疑問詞とセットで
- 一緒に前に持ってくること。

What + 名詞 何の~・どの~ + 疑問文 ?

Which + 名詞 どちらの~・どの~ + 疑問文 ?

Whose + 名詞 誰の~ + 疑問文 ?

(例)あなたはどの季節が好きですか

(例)あれは誰の車ですか

注意 疑問詞の後ろの名詞には、aやthe をつけない。

V 人の職業・身分・地位を聞く疑問文

What I ha動詞 I	子紙 つ	しは何なしていません
What + be動詞 +	土韶(人は何をしていますか。

(例) Who is he? He is Tom.

彼は誰ですかトムです。

(例)What is he? He is an English teacher.

彼は何をしていますか 彼は英語の先生です。

VI 日付・曜日を聞く場合

What day of the month is it today? (= What is the date today?) 今日は何月何日ですか
It is 月名 the 日の序数詞 . (= It is the日の序数詞 of 月名 .) ~月~日です。
What day of the week is it today? (= What day is it today?) 今日は何曜日ですか。

It is 曜日名 . ~曜日です。

(例)今日は何月何日ですか 7月4日です

What day of the month is it today? It is July the fourth.

VII howの使い方

①手段・方法を聞く場合

②健康・天気の状態を聞く場合

③howの後ろの形容詞・副詞の程度を聞く場合

how old 年齢 how far 距離 how often 回数

how many times 回数

how long 長さ

how much 金額·量

how many名詞s 数

注意 形容詞とは、(い・な・の)で終わる語が多く、名詞を修飾し、補語になるもの。

副詞とは、(く・に・で)で終わる語が多く、動詞、形容詞、副詞、文全体を修飾するもの。

(例)あなたはどうやって学校へ来るのですか。

バスで来ます。(①)

How do you come to school? I come by bus.

(例)天気はどうですか。晴れです。

(2)

How is the weather? It is fine.

(例)調子はどうですか

(2)

How are you?

(例)あなたはどれくらい背が高いですか

(3)

How tall are you?

(例)あなたはどれくらい英語を勉強しますか。

3時間です。

(3)

How long do you study English? I study it for three hours.

(例)どれくらいありますか 4kmです。

(3)

How far is it?

It is 4 kilometers.

第9節 非人称のit

時、距離、天候、明暗を表現する文章には、日本語では主語がないが、英文では主語が必要である。 この時、主語にitが使用される。このitを非人称のitと呼び、「それ」とは訳さない。

(例)いい天気です。

It is fine today.

(例)暗いです。

It is dark.

(例)今何時ですか。

4時43分です。

What time is it now?

It is seventeen minutes to five.